

【 診療科:消化器外科 】

【 レジメン登録番号:SG-104 】

〈 XELOX+Trastuzumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8		15		21			
トラスツズマブBS	初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg	div	○														
オキサリプラチン	130mg/m ²	div	○														
ゼローダ	BSA<1.36m ² 2400mg/日 1.36≤BSA<1.66m ² 3000mg/日 1.66≤BSA<1.96m ² 3600mg/日 1.96m ² ≤BSA 4200mg/日	p.o.	タ								←継続投与→				朝		

【1コース期間: 21 日】

【総コース数: 制限無し】

【適応癌種: 胃癌 】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	トラスツズマブBS(投与量は上記参照)	div(初回90分以上, 2回目以降30分 まで短縮可)
	生理食塩水 250mL	
Rp.2	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(全開で)
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	オキサリプラチン 130mg/m ²	div(2時間で)
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.4	5%ブドウ糖液 50mL	div(全開で)

【参考文献:胃癌治療ガイドライン 第5版、European Journal of Cancer(2015) 】

【備考: ゼローダ投与は分2、day1夕食後～day15朝食後 】

【備考: ※1・・・トラスツズマブBSは初回 8mg/kg, 2回目以降 6mg/kg 】